

筑後川水系 八幡川
(砂防事業)

1. 事業概要

1) 流域の概要

八幡川は、久留米市田主丸町益生田に位置し、一級河川筑後川水系巨瀬川へ流下する、現況溪床勾配8.1°（1/7）の溪流である。

2) 事業の必要性

八幡川は、土石流危険溪流であり、令和5年7月梅雨前線豪雨などによる荒廃が著しく、上流域には不安定土砂が堆積し、溪岸侵食・倒木が多く確認される。土砂災害が発生した際には、人家、市道、公民館など甚大な被害が発生する恐れがあるため、早期に土石流対策を実施する必要がある。

なお、地域防災計画では、土砂災害の危険箇所位置付けられている。

3) 事業により期待される効果

○土石流による土砂災害からの保全

保 全 人 家 : 55戸
保 全 公 共 施 設 : 市道、公民館

2. 現在の状況

土 砂 災 害 防 止 法 : 土砂災害警戒区域等の指定済（平成23年3月11日告示）
現 況 溪 床 勾 配 : 8.1°（1/7）

3. 計画内容

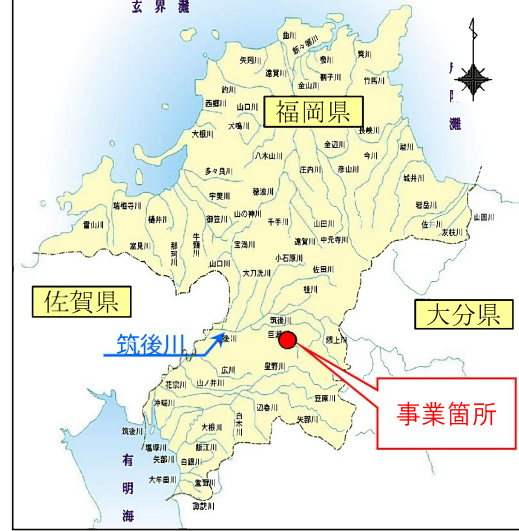
箇 所 名 : 久留米市田主丸町益生田
流 域 面 積 : 0.57km²
整 備 内 容 : 砂防堰堤工 N=1基、既設砂防堰堤改築 N=1基、管理用道路工 L=112m
全 体 事 業 費 : C=9.0億円
事 業 着 手 年 度 : 令和 7年度
完 成 目 標 年 度 : 令和16年度
費 用 便 益 比 : 5.2

4. その他特記事項

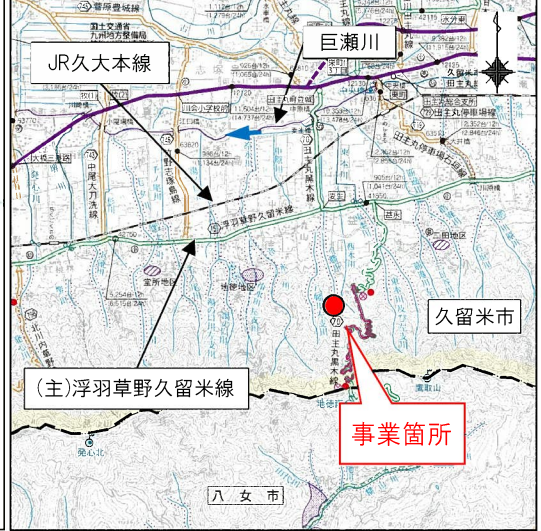
・事業に対する要望・協力体制

要 望 書 : 水縄校区まちづくり振興会長からの要望（令和6年9月）
久留米市からの要望（令和6年9月）

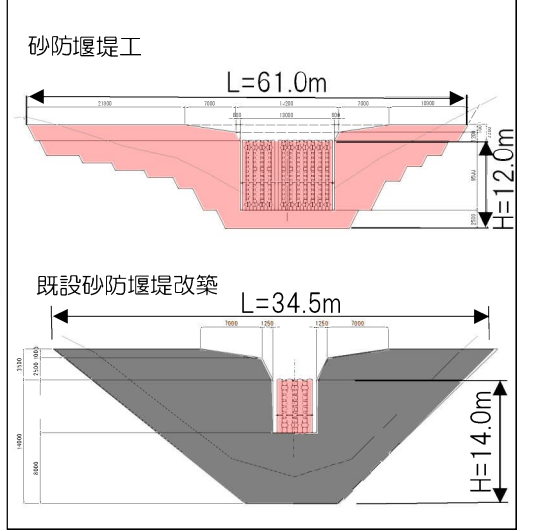
【位置図】



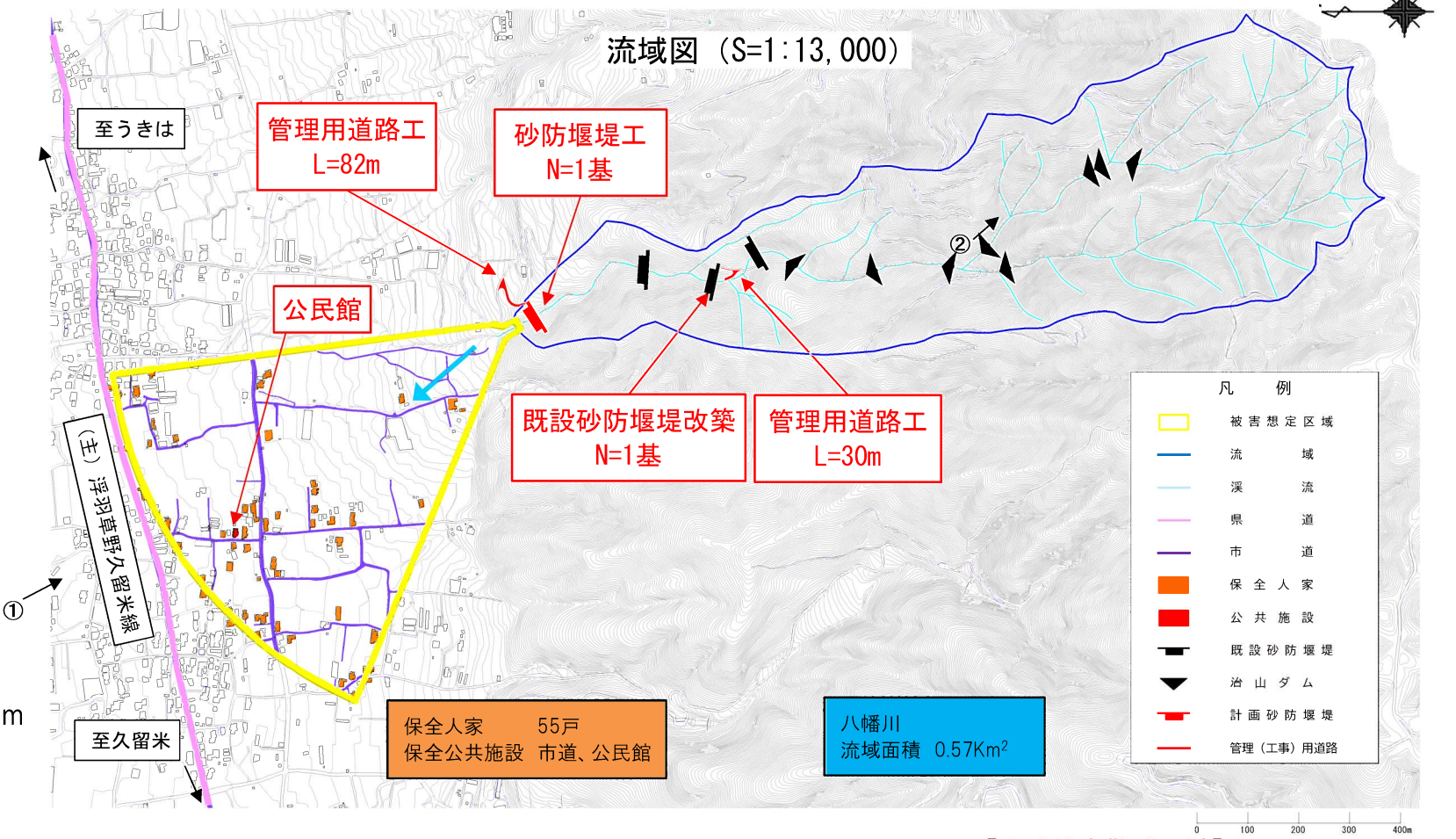
【管内図】



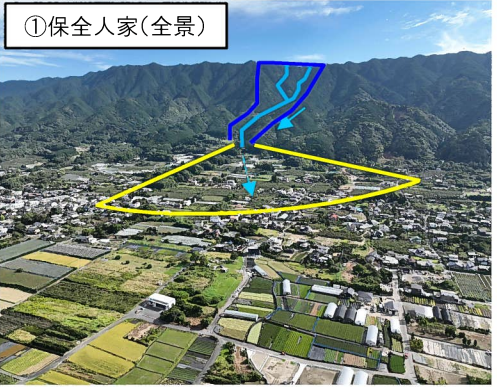
【構造図】



【事業概要図】



【現況写真】



【土砂災害警戒区域】

